

薬教協発第 19020 号

令和元年 6 月吉日

医療提供施設長殿

薬学実務実習教育担当部科長殿

一般社団法人薬学教育協議会

代表理事 本間 浩

(公印省略)

「改訂モデル・コアカリキュラムに基づく実務実習の実施状況等アンケート調査 (2019 年度)」

ご協力をお願い

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は薬学教育協議会の事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

6 年制薬学教育は、平成 25 年度に改訂されました薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠した教育が平成 27 年度から開始され、本年度はいよいよ新しい実務実習が開始されることとなりました。これに先立ち、その円滑で適正な実施のために、新薬剤師養成問題懇談会では「薬学実務実習に関する連絡会議」が設置され、「薬学実務実習に関するガイドライン」(平成 27 年 2 月)が提示されて準備が進められてきたところでございます。また、新薬剤師養成問題懇談会では、新しい実務実習の開始にあたり、連絡会議の設置期間の延長が決定され(平成 30 年 11 月)、新たな実務実習の実施状況の確認と検証のため、連絡会議からの調査として大学および実習施設(薬局・病院)を対象に行われることとなりました。

本調査については文部科学省で準備が進められてきましたが、調査対象の実習施設への調査については実習施設のご負担を最小限にするため、当協議会が文部科学省からの依頼を受け、各地区調整機構を通して実習生を受け入れていただいた貴施設へ回答をお願いすることとし、回答結果を当協議会から文部科学省へお送りすることになりました。

つきましては、ご多忙の折、大変お手数ですが、同封いたしました回答要領に従い、WEB 上での回答をお願い申し上げます。新しい薬学実務実習の内容の充実と質向上のため、是非ともご協力いただきたくお願い申し上げます。

謹白